

光星8年ぶり優勝



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社

(C)東奥日報社 2011

インターネット
号外

購読のお問い合わせは
東奥日報社読者局



0120-46-5939

ヨム

コウドクサンキュー

野辺西破り春夏甲子園



【光星学院―野辺地西】3回表、光星学院無死一、二塁、川上が左越えに3点本塁打を放ち4―0と突き放す。青森市営球場

▽決勝

光星学院

野辺地西

104	000	211
001	000	000
1	9	

(光)秋田―松本

(野)小林大誠―林

▽本塁打 川上、田村(光) 二塁打 澤、北

條(光) 葛西、小林大誠、川田(野)

第93回全国高校野球選手権青森大会は最終日の26日、青森市営球場で決勝戦を行い、光星学院が9―1で姉妹校の野辺地西を破り、8年ぶり5回目の夏の甲子園切符を手にした。光星学院はセンバツに続き春夏連続の甲子園出場。ノーシードから勝ち上がった野辺地西の甲子園初出場はならなかった。

光星学院は初回、野辺地西先発の小林大誠の立ち上がりを攻め、1死二塁から川上が左前打を放ち1点先

制。三回には無死一、二塁で、川上が左越えに本塁打、続く田村も本塁打を放ち、一挙4点を追加、試合の主導権を握った。七回以降も追加点を重ね、野辺地西を突き放した。

光星学院先発の秋田はキレのある球で要所を押しさえ、野辺地西の反撃を1点に抑えた。

野辺地西は再二得点圏に走者を送ったが、あと一本が出なかった。

詳細は朝刊で